

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2000-117723 (P2000-117723A)
 【公開日】平成 12 年 4 月 25 日 (2000.4.25)
 【出願番号】特願 平 10-296910
 【国際特許分類第 7 版】

B 2 8 B 21/80
 E 0 2 D 5/30
 // B 2 8 B 21/30

【F I】

B 2 8 B 21/80
 E 0 2 D 5/30 Z
 B 2 8 B 21/30

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 7 月 6 日 (2005.7.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

直部と該直部より大径の節部とが軸方向に交互に配置された型枠本体と、該型枠本体に外挿された外胴部とを備え、前記型枠本体及び前記外胴部を軸方向に沿って断面円弧状の上下型に分割し、該上下型の前記外胴部の分割位置に軸方向に沿って設けられた締結用フランジ同志を締結具を用いて締結することにより、筒状の型枠を構成する節付きコンクリート杭の遠心鑄造用型枠であって、

前記型枠本体の直部の分割部分と前記外胴部の分割部分との間を覆うカバー部と前記締結用フランジとを一枚の平板で構成したことを特徴とする節付きコンクリート杭の遠心鑄造用型枠。

【請求項 2】

前記平板の軸方向の両端部を厚肉に形成したことを特徴とする請求項 1 記載の節付きコンクリート杭の遠心鑄造用型枠。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

かかる目的を達成するために、請求項 1 に係る節付きコンクリート杭の遠心鑄造用型枠は、直部と該直部より大径の節部とが軸方向に交互に配置された型枠本体と、該型枠本体に外挿された外胴部とを備え、前記型枠本体及び前記外胴部を軸方向に沿って断面円弧状の上下型に分割し、該上下型の前記外胴部の分割位置に軸方向に沿って設けられた締結用フランジ同志を締結具を用いて締結することにより、筒状の型枠を構成する節付きコンクリート杭の遠心鑄造用型枠であって、

前記型枠本体の直部の分割部分と前記外胴部の分割部分との間を覆うカバー部と前記締

結用フランジとを一枚の平板で構成したことを特徴とする。